

| | |
|---|--|
| 様式 1 | |
| 旧姓がある場合は、名字の後に(旧姓〇〇)と記載 | |
| ふりがなのフォントを氏名より小さく記載 | |
| 履歴書 | |
| いずれかを○で囲む | |
| 氏名 | 男・女 |
| 生年月日(年齢) | 西暦 19〇〇年〇月〇日生(満〇〇歳) |
| 現住所 | (〒 -) 都道府県から記載 |
| TEL() - | |
| 以下についてはフォント「MSP 明朝 10ポイント」で記載 | |
| 学歴 | |
| 写真貼付欄 3ヶ月以内に スーツ着用で 撮影したもの (3cm×4cm) | |
| 西暦 年 月 | 学校名・学位・称号・留学等 |
| 19〇〇年〇月 | 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇高等学校卒業 |
| 19〇〇年〇月 | 〇〇〇〇大学 〇〇〇〇学部 〇〇学科入学 |
| 19〇〇年〇月 | 同 卒業 学士(医学)取得 |
| 19〇〇年〇月 | 第〇〇回 〇〇国家試験合格 |
| 19〇〇年〇月 | 医籍登録 第〇〇〇〇〇〇号 |
| 19〇〇年〇月 | 〇〇〇〇大学 大学院 〇〇学研究科 (〇〇系〇〇学専攻) 入学 |
| 19〇〇年〇月 | 同 大学院博士(修士)課程修了 (大学院博士(修士)課程修了予定) |
| 19〇〇年〇月 | 博士または修士(〇学)取得 (〇〇大学 甲または乙 第〇〇〇〇号)、学位論文題目「〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇」 |
| 19〇〇年〇月 | 〇〇国 〇〇州 〇〇〇大学 (研究所または病院〇〇〇〇科) 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇研究のため留学(指導者〇〇〇〇〇) (19〇〇年〇〇月～19〇〇年〇〇月) |
| 19〇〇年〇月 | ECFMG留学試験合格(ECFMG Certificate No. 〇〇-〇〇-〇〇-〇) |
| 19〇〇年〇月 | 〇〇〇〇科専門医取得 (登録番号 第〇〇〇〇〇〇号) ◎大学設置審議会の教員組織審査(大学-昭和 31・文・令第 28 号、大学院-昭和 49・文・令第 28 号)による資格の認定があるときは認定年月、職名及び担当科目を記載) |
| 教育関係研修への参加・受講歴 | |
| 19〇〇年〇月 | 共用試験CBT問題作成ワークショップ |
| 19〇〇年〇月 | 指導医養成ワークショップ |
| 19〇〇年〇月 | 実践的FDプログラムワークショップ |
| 在職中に留学した場合、「学歴」欄と「職歴」欄の記載内容(留学・休復職期間等)の整合性が取れていることを確認 | |
| 職歴 | |
| 所属機関を問わず、参加・受講した教育関係研修(FD)等(教育関連であれば医学教育に特化したもの以外も可)を記載 | |
| 西暦 年 月 | 職名・地位等 |
| 19〇〇年〇月 | 〇〇〇〇医科大学医学部附属〇〇病院 研修医 |
| 19〇〇年〇月 | 同 終了 |
| 19〇〇年〇月 | 〇〇〇〇医科大学〇〇学任期付助教、同大学医学部附属〇〇病院〇〇科医員を兼ねる |
| 19〇〇年〇月 | 同 退職 |
| 19〇〇年〇月 | 〇〇〇〇大学〇〇学助教、同大学医学部附属〇〇病院〇〇〇〇科医長を兼ねる |
| 19〇〇年〇月 | 教育関連病院(〇〇〇〇病院) 出向 |
| 19〇〇年〇月 | 同 終了、〇〇大学〇〇学助教に復帰、同大学医学部附属〇〇病院〇〇科医長を兼ねる |
| 19〇〇年〇月 | 〇〇〇〇大学〇〇学講師、同大学医学部附属〇〇病院〇〇科医長を兼ねる |
| 19〇〇年〇月 | 休職、(〇〇国〇〇州〇〇〇大学研究所又は病院〇〇科 Clinical Fellow etc) |
| 19〇〇年〇月 | 復職、(〇〇〇〇大学〇〇学講師、同大学医学部附属〇〇病院〇〇科医長を兼ねる) |
| 19〇〇年〇月 | 同 退職予定 または (現在に至る) |
| 〇〇大学〇〇学非常勤講師 (1993 年 4 月～現在に至る) | |
| 学会活動 | |
| 〇〇〇学会会員(1987 年 9 月～1998 年 2 月) | |
| 〇〇〇学会〇〇委員(1990 年 4 月～現在に至る) | |
| 聖マリアンナ医科大学医学会会員(1991 年 4 月～現在に至る) | |
| 〇〇〇学会評議員(1993 年 5 月～2000 年 6 月) | |
| 上記のとおり相違ありません。 | |
| 氏名 | |
| 印 | |
| 西暦 年 月 日 | |
| 記載事項が 1 ページに収まらない場合は 2 ページ以降にわたっても構わない | |

記載事項が1ページに収まらない場合は2ページ以降にわたっても構わない